



## 2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 伏木海陸運送株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9361 URL <https://www.fkk-toyama.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大門 督幸  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 縄井 和弘 (TEL) 0766-45-1111  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 2024年3月11日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	6,589	1.4	449	△38.5	462	△37.1	304	△17.9
2023年6月期第2四半期	6,496	10.1	730	217.2	735	106.4	370	380.8

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 402百万円(△1.5%) 2023年6月期第2四半期 408百万円(265.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	117.46	—
2023年6月期第2四半期	143.13	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第2四半期	22,800	11,960	47.5	4,183.98
2023年6月期	22,378	11,673	47.2	4,082.74

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 10,832百万円 2023年6月期 10,570百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2024年6月期	—	20.00	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,380	△5.3	950	△28.8	930	△26.0	540	△21.6	208.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年6月期2Q	2,615,400株	2023年6月期	2,615,400株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	26,406株	2023年6月期	26,406株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年6月期2Q	2,588,994株	2023年6月期2Q	2,588,994株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の高騰や円安に伴う物価上昇が続き、設備投資等で一部足踏みがみられたものの、雇用環境に改善の動きがあったことで個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかに回復基調が続きました。

このような事業環境のなか、当社企業グループでは、主力の港運事業においてロシア向け輸出等、貨物取扱量が前年同四半期と比較して減少しました。一方、旅行業等、個人消費関連の分野では売上が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は65億8千9百万円（前年同四半期比9千3百万円、1.4%の増収）、営業利益は4億4千9百万円（前年同四半期比2億8千1百万円、38.5%の減益）、経常利益は4億6千2百万円（前年同四半期比2億7千3百万円、37.1%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億4百万円（前年同四半期比6千6百万円、17.9%の減益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [港運事業]

港運事業は、前年同四半期に比べ輸出入貨物の取扱量が共に減少したことにより、売上高は42億5千4百万円（前年同四半期比4億5千7百万円、9.7%の減収）、セグメント利益は4億8千1百万円（前年同四半期比3億7千2百万円、43.6%の減益）となりました。

#### [不動産事業]

不動産事業は、住宅事業の受注が増加したことなどにより、売上高は5億8千7百万円（前年同四半期比6千9百万円、13.3%の増収）、セグメント利益は1億5千6百万円（前年同四半期比2千万円、15.2%の増益）となりました。

#### [繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業は、自動車内装材の受注が一部回復したことにより、売上高は10億5千7百万円（前年同四半期比1億8千7百万円、21.5%の増収）となりましたが、売上原価の高騰分を補うことができず、セグメント損失は1千万円（前年同四半期は4千2百万円の損失）となりました。

#### [その他事業]

その他事業は、旅行業の回復により、売上高は7億1千9百万円（前年同四半期比2億9千1百万円、68.0%の増収）、セグメント利益は4千2百万円（前年同四半期比3千4百万円、407.7%の増益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億2千1百万円増加し、228億円となりました。総資産の増加の主な要因は、流動資産が受取手形、売掛金及び契約資産の増加により6千4百万円増加したことや、固定資産が機械装置及び運搬具の取得により3億5千7百万円増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1億3千5百万円増加し、108億4千万円となりました。負債の増加の主な要因は、固定負債が長期借入金の減少により3千1百万円減少したものの、流動負債が電子記録債務や短期借入金の増加により1億6千7百万円増加したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億8千6百万円増加し、119億6千万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が2億円、その他有価証券評価差額金が6千2百万円増加したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績は、概ね期首予想（2023年8月10日公表の予想数値）に沿って推移しているため、通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,578,351	2,423,735
受取手形、売掛金及び契約資産	1,898,387	2,035,821
電子記録債権	328,196	462,493
商品及び製品	141,790	150,581
仕掛品	98,335	110,193
原材料及び貯蔵品	134,174	162,882
その他	224,775	122,105
貸倒引当金	△2,263	△1,961
流動資産合計	5,401,746	5,465,852
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,477,143	8,552,674
減価償却累計額	△4,881,449	△5,008,966
建物及び構築物（純額）	3,595,693	3,543,707
機械装置及び運搬具	7,327,804	7,396,666
減価償却累計額	△6,242,981	△6,081,528
機械装置及び運搬具（純額）	1,084,823	1,315,138
土地	9,003,158	9,087,100
建設仮勘定	15,035	88,221
その他	548,424	552,367
減価償却累計額	△474,322	△481,315
その他（純額）	74,102	71,052
有形固定資産合計	13,772,812	14,105,220
無形固定資産		
その他	68,568	65,348
無形固定資産合計	68,568	65,348
投資その他の資産		
投資有価証券	2,404,122	2,450,977
長期貸付金	114,306	112,975
繰延税金資産	93,970	59,934
その他	526,018	542,845
貸倒引当金	△3,131	△2,999
投資その他の資産合計	3,135,287	3,163,732
固定資産合計	16,976,669	17,334,301
資産合計	22,378,415	22,800,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,035,078	1,002,593
電子記録債務	10,763	133,442
短期借入金	76,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,396,042	1,369,881
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払金	84,358	45,857
未払法人税等	207,549	159,294
未払消費税等	115,956	78,258
賞与引当金	16,815	11,102
役員賞与引当金	33,028	11,452
その他	867,619	848,726
流動負債合計	4,143,212	4,310,608
固定負債		
社債	700,000	700,000
長期借入金	3,238,301	3,161,423
繰延税金負債	293,991	307,376
役員退職慰労引当金	193,659	197,550
製品保証引当金	16,000	13,915
長期預り保証金	787,775	806,214
退職給付に係る負債	1,116,235	1,126,459
特別修繕引当金	4,800	6,000
資産除去債務	199,000	199,000
その他	11,641	11,523
固定負債合計	6,561,405	6,529,461
負債合計	10,704,617	10,840,070
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,452,432	1,452,432
利益剰余金	6,967,139	7,167,404
自己株式	△40,503	△40,503
株主資本合計	10,229,569	10,429,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340,145	402,214
退職給付に係る調整累計額	477	238
その他の包括利益累計額合計	340,623	402,452
非支配株主持分	1,103,605	1,127,797
純資産合計	11,673,798	11,960,084
負債純資産合計	22,378,415	22,800,154

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	6,496,191	6,589,592
売上原価	5,193,438	5,594,086
売上総利益	1,302,753	995,506
販売費及び一般管理費		
役員報酬	98,936	94,306
給料及び手当	159,737	159,254
賞与引当金繰入額	7,978	2,940
役員賞与引当金繰入額	13,748	13,583
退職給付費用	6,382	7,662
役員退職慰労引当金繰入額	7,898	10,495
その他の人件費	61,443	55,467
減価償却費	24,880	23,679
その他一般管理費	191,039	178,938
販売費及び一般管理費合計	572,044	546,329
営業利益	730,708	449,177
営業外収益		
受取利息	312	313
受取配当金	42,396	41,208
助成金収入	13,626	1,384
その他	9,828	10,435
営業外収益合計	66,163	53,341
営業外費用		
支払利息	25,303	23,635
持分法による投資損失	30,679	14,315
その他	5,293	2,000
営業外費用合計	61,275	39,950
経常利益	735,595	462,568
特別利益		
補助金収入	—	15,160
固定資産売却益	16,183	12,081
投資有価証券売却益	—	30,041
受取補償金	—	11,870
災害に伴う受取保険金	1,107	3,063
その他	825	—
特別利益合計	18,116	72,215
特別損失		
固定資産売却損	0	5,639
固定資産除却損	3,557	2,229
固定資産圧縮損	—	15,160
投資有価証券評価損	116,417	—
災害による損失	—	2,255
その他	3,656	0
特別損失合計	123,631	25,284

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
税金等調整前四半期純利益	630,080	509,499
法人税、住民税及び事業税	209,801	151,963
法人税等調整額	26,714	18,599
法人税等合計	236,516	170,563
四半期純利益	393,564	338,935
非支配株主に帰属する四半期純利益	22,995	34,829
親会社株主に帰属する四半期純利益	370,568	304,106



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年12月31日)
四半期純利益	393,564	338,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,086	63,606
退職給付に係る調整額	△9,049	△238
その他の包括利益合計	15,036	63,368
四半期包括利益	408,601	402,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384,597	365,935
非支配株主に係る四半期包括利益	24,003	36,368

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	4,698,898	221,112	864,501	5,784,512	402,918	6,187,431	—	6,187,431
その他の収益(注)4	9,900	293,215	5,644	308,759	—	308,759	—	308,759
外部顧客への売上高	4,708,798	514,327	870,145	6,093,272	402,918	6,496,191	—	6,496,191
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,300	3,960	10	7,270	25,345	32,616	△32,616	—
計	4,712,099	518,288	870,155	6,100,543	428,264	6,528,807	△32,616	6,496,191
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	853,725	135,680	△42,679	946,725	8,455	955,181	△224,472	730,708

- (注) 1 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△224,472千円は各報告セグメントに配分していない全社費用△225,735千円及び未実現利益の調整額1,263千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	4,240,851	291,217	1,051,319	5,583,389	697,616	6,281,005	—	6,281,005
その他の収益(注)4	9,900	292,795	5,892	308,587	—	308,587	—	308,587
外部顧客への売上高	4,250,751	584,012	1,057,211	5,891,976	697,616	6,589,592	—	6,589,592
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,394	3,288	—	6,682	21,857	28,539	△28,539	—
計	4,254,146	587,300	1,057,211	5,898,658	719,473	6,618,132	△28,539	6,589,592
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	481,486	156,238	△10,323	627,401	42,929	670,330	△221,153	449,177

- (注) 1 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△221,153千円は各報告セグメントに配分していない全社費用△222,416千円及び未実現利益の調整額1,263千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。